

2008年12月10日

各位

オリックス自動車株式会社

車両売却新拠点『苫小牧オートプラザ』を開設 ～売却拠点を北海道に新設し中古車販売事業を強化～

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、社長：三谷 英司）は、2008年12月16日より、中古車の入札会場「苫小牧オートプラザ」（北海道苫小牧市）を開設しますのでお知らせいたします。

苫小牧オートプラザは、2008年2月に開設した仙台オートプラザ（宮城県仙台市）のサテライト店となります。開催日は仙台オートプラザと同日（隔週火曜日）となり、インターネットによる入札では「仙台」の欄に車両情報を掲載いたします。

今回、苫小牧オートプラザの開設を記念し、2009年3月末までオリックス自動車入札会の新規会員となられる中古車事業者様は入会時の年会費を無料とさせていただきます。

オリックス自動車は、北海道地区で返却されるリースアップ車両やレンタカー車両については主に外部の入札会場やオークション会場へ出品し、それ以外は「仙台オートプラザ」にて売却していました。

今回、北海道でも比較的降雪量が少なく年間を通じて開催が可能である苫小牧において「苫小牧オートプラザ」を開設し、北海道地区のリースアップ車両に対する会員様への販売機会を創出、中古車売却事業の強化を図ります。同時に、道内での会員獲得を行い、入札会の活性化を促進します。

オリックス自動車は現在、62万1千台（2008年9月末時点）の車両を管理しています。そのうちリース車両の75%はメンテナンスリース契約であり、レンタカー車両とともに常に万全な点検・整備を行っていることから、オートプラザでの入札会では品質の高い中古車両としてご好評をいただいています。

今後も自動車リース業界最大手として、またトラックリース・レンタカーなどを併せ持つ強みを生かし、多種多様で高品質な車両を数多く取り揃え会員様にとってより魅力ある入札会を開催していきたいと考えています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

オリックス自動車株式会社 社長室：矢崎、松尾

TEL：03-6436-6030

